

ISSUE
Vol.38
SUMMER

STNews >>>>>

Topics

WPIファイルのリロード

Other contents

データベースニュース
スタッフ紹介
ひとこと

CAS
A division of the
American Chemical Society

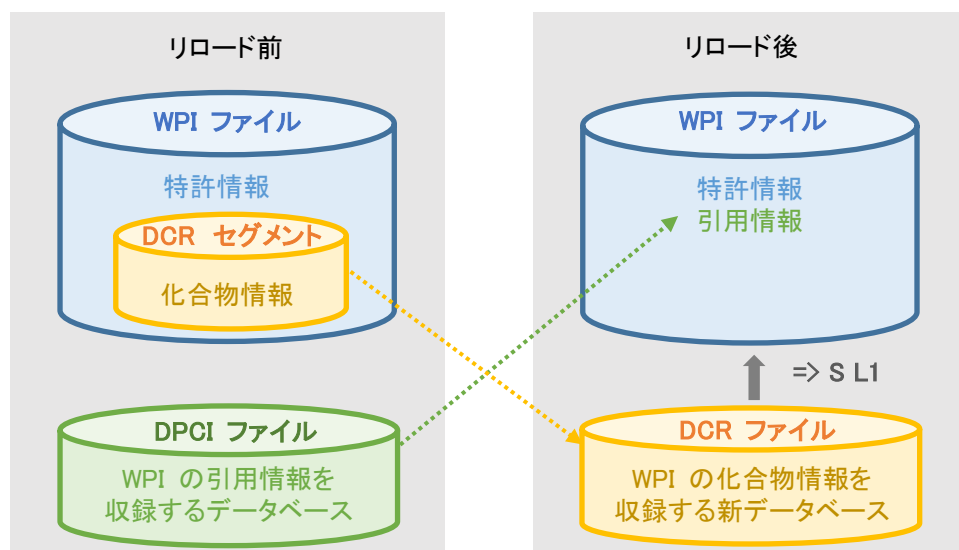
2022年7月1日 化学情報協会発行

WPI ファイルのリロード

WPI ファイルは、世界の 59 特許発行機関から発行される特許および 2 技術公開誌の情報を収録しているデータベースです。

2022 年 4 月 3 日に WPI ファイルがリロードされました。リロードに伴い、WPI ファイルのレコードに引用情報（旧 DPCI ファイルのデータ）が含まれるようになりました。一方、化合物セグメントであった DCR (Derwent Chemistry Resource) のデータが WPI ファイルから分離され、DCR ファイルとしてリリースされるといった大きな変更がありました。

そこで本トピック記事では、リロードに伴うコンテンツの強化、引用・被引用情報の検索方法、化学物質に関連する特許の調査方法をご紹介します。



■ 特許関連情報の強化

リロードにより請求項の収録が拡大しキーワード検索の網羅性が向上しました。また化学物質の合成、用途などのロールを検索するための新規フィールドが追加され、化学物質の特許調査がより簡単になりました。

● 特許請求項の強化

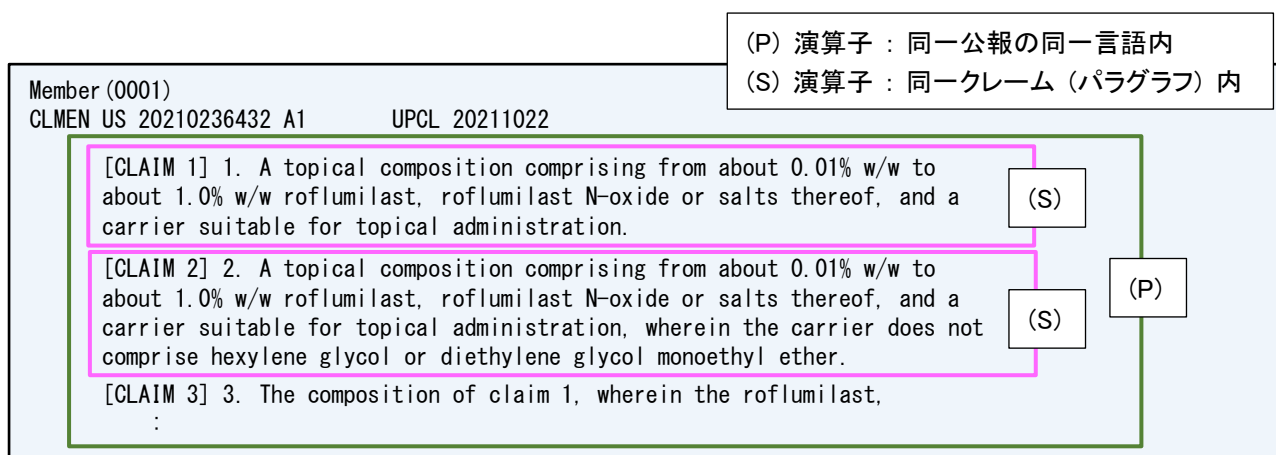
[特許請求項の収録対象国の拡大]

WPI ファイルの特許請求項の収録の有無は特許発行国および特許種別より異なります。リロード前は中国、韓国特許は全クレームを、特許請求項を収録するそれ以外の特許発行国ではメインクレームのみを収録していました。リロード後は下記 21 の特許発行機関について全請求項が収録されるようになりました。各国の特許請求項の収録期間は「[DWPI Summary Table of First Level Patent Data](#)」をご覧ください。

アルゼンチン (AR)	ブラジル (BR)	カナダ (CA)	スイス (CH)	中国 (CN)	ヨーロッパ特許庁 (EP)
スペイン (ES)	フランス (FR)	イギリス (GB)	インドネシア (ID)	インド (IN)	日本 (JP)
韓国 (KR)	マレーシア (MY)	ロシア (RU)	タイ (TH)	トルコ (TR)	台湾 (TW)
アメリカ (US)	ベトナム (VN)	PCT 出願 (WO)			

[特許請求項の検索の強化]

特許請求項フィールドにおいて (P) 演算子の範囲が同一公報の同一言語内になりました。同一クレーム (パラグラフ) 内に限定したい場合は、(S) 演算子をご利用ください。



また、特許請求項 (/CLM)、各言語の特許請求項 (/CLMEN、/CLMDE、/CLMFR、/CLMES、/CLMOL) に加え、原題 (/TIDE、/TIEN、/TIES、/TIFR、/TIOL)、およびドキュメンテーション抄録 (/ABDT) の検索フィールドで中間一致、後方一致検索が可能になりました。

● テキスト中の数値検索機能の強化

WPI ファイルではテキスト中の数値データと物性の種類をリンクさせて検索できます。リロードにより ppm、磁界強度、屈折率などが追加され、59 種類の数値を検索できるようになりました。数値検索機能の種類および検索方法の詳細は「[STN 簡易ガイド テキスト中の数値検索](#)」をご覧ください。

● 検索時の特許番号入力形式の変更

日本登録特許と実用新案を検索する際の特許番号の入力形式が変更されました。

	入力形式	検索例
日本登録特許 (JPB、JPB1、JPB2)	番号の後ろに B を追加	=> S JP6972444 B /PN
実用新案	番号の後ろに U を追加	=> S CN214259850 U /PN

● 更新コードの追加

リロードにともない更新コードが追加・統合されました。新規の更新コードは下記の 4 つです。すべての更新コードは WPI ファイルに入りオンラインヘルプ => [HELP UPD](#) でご覧いただけます。

更新コード	定義
UPD	引用情報の更新
UPG	被引用情報の更新
UPIN	発明者情報 (発明レベル) の更新
UPPA	出願人情報 (発明レベル) の更新

● ロールフィールド /RL の追加

ロールとは特許中の化学物質の役割を表すコードです。このたび、ロール検索を容易にするためにロールフィールド /RL が追加されました。化学物質とロールを組み合わせる場合は (T) 演算子を利用します。

- => S DCR レコード番号/DCR (T) ロール/RL
- => S ダウエント化合物番号/DCN (T) ロール/RL
- => S ダウエント登録番号/DRN* (T) ロール/RL
- => S マルクーシュ化合物番号/MCN (T) ロール/RL
- => S DCR ファイルの L 番号 (T) ロール/RL
- => S DWPIM ファイルの L 番号 (T) ロール/RL

* ダウエント化合物番号/DRN の検索は会員用ファイル (WPIDS, WPIX) のみ可能

検索例： パントプラゾール (DCR-111250) を合成している特許検索

```

=> FILE WPINDEX
=> S DCR-111250/DCR(T) (PRD OR P)/RL
L1      87 DCR-111250/DCR(T) (PRD OR P)/RL
=> D L1 1 BIB HIT ← 書誌情報とヒット部分を表示します

L1 ANSWER 1 OF 87 WPINDEX COPYRIGHT 2022 CLARIVATE on STN
AN 2020-847788 [2020077] WPINDEX Full-text
:
PI CN 111574497 A 20200825 (2020077)* ZH 13[5]
ADT CN 111574497 A CN 2020-10346026 20200427
PRAI CN 2020-10346026 20200427
IT UPIT 20200925
DCR-76120-CL DCR-76120-PRD; DCR-99135-CL DCR-991
DCR-111250-PRD; DCR-93863-CL DCR-93863-PRD; DCR-
:
  
```

製造・合成のロール：PRD、P
(ロール一覧は WPI ファイルに入り => [HELP ROLES](#) を参照)

リロード後はすべての化合物番号 (DCR、DCN、DRN、MCN) に接頭辞が付いていますが、接頭辞の有無に関わらず検索できます

会員のみ (WPIX, WPIDS)

● ケミカルコードのみで索引された化学物質を容易に判別可能に

ケミカルコードは特定化学物質と古い年代のマルクーシュ構造のための索引システムです。ケミカルコードの回答セットに (NOTP)(DCR OR MCN)/MALL をリンクするとケミカルコードの検索のみで得られた回答を簡単に識別できるようになりました。

```

=> FILE WPIX

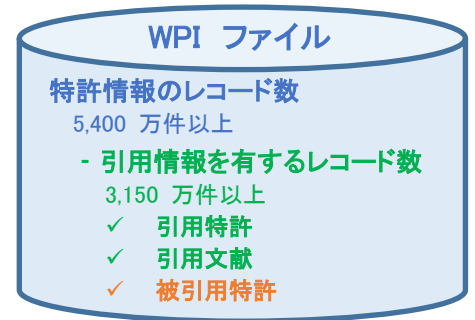
L1      654834 (H601 OR H602 OR H603 OR H604)/M0, M2, M3, M4
L2      2134 L1 (P) (F012 (P) F013 (P) F015 (P) F431 (P) H100 (P) H121 (P)
L3      912 L2 (NOTP) (H2 OR H3 OR H4 OR H5 OR H7 OR H8 OR H9
          J4 OR J5 OR J9 OR K0 OR M1)/M2, M3, M4
=> S L3 (NOTP) (DCR OR MCN)/MALL
L4      340 L3 (NOTP) (DCR OR MCN)/MALL
  
```

CAS STNext の Generate FragCode Script 機能によって構造質問式からケミカルコードの検索式を作成することが可能です

DCR、MCN の索引がないレコードが容易に見つかります

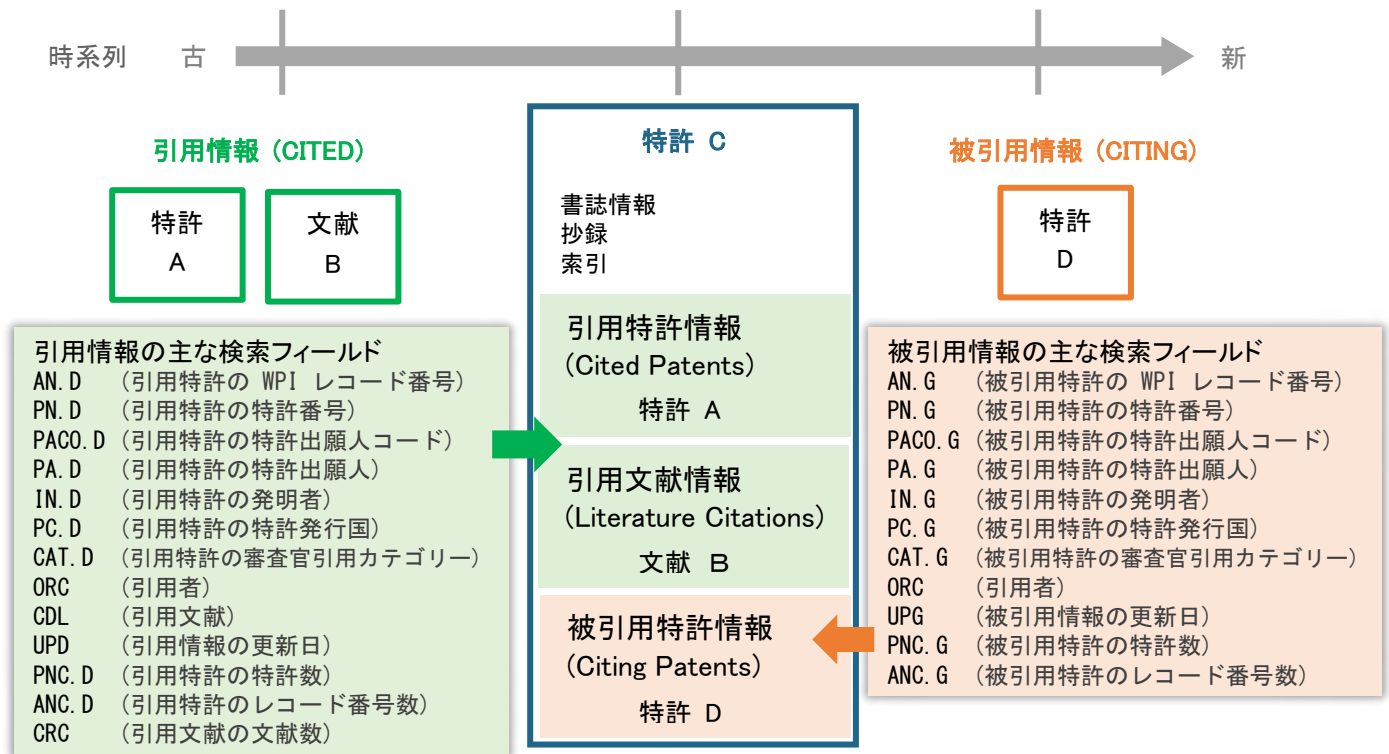
■ 引用情報の収録開始

旧 DPCI ファイルの引用情報が WPI ファイルに収録されました。これにより、WPI ファイル内で書誌情報と引用・被引用情報を同時に出力することができます。さらに特許情報と組み合わせた引用・被引用情報の検索も容易に行えるようになりました。



● 引用・被引用情報の主なフィールド

引用・被引用情報に関連した検索フィールドおよび表示形式、更新コードが新たに追加されました。



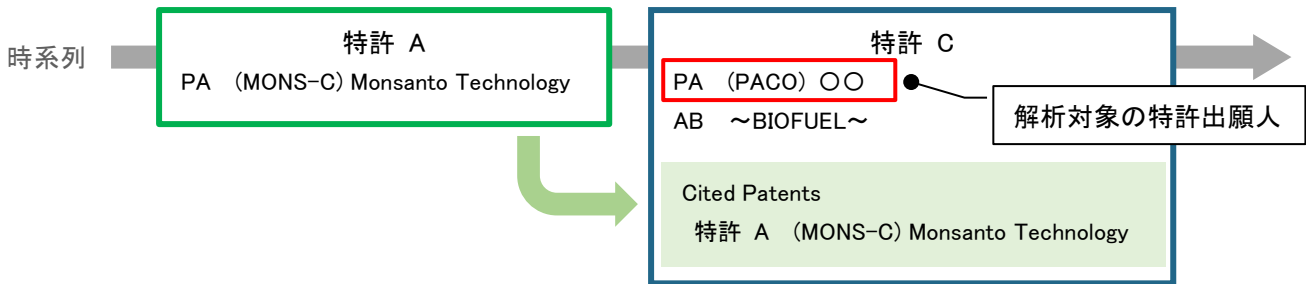
● 引用・被引用情報の表示形式

WPI ファイルはファミリー単位のレコード構成のデータベースです。そのため、一つのレコード中に同一ファミリーに含まれるすべての特許の引用・被引用情報が収録されています。よって、引用情報や被引用情報が重複する場合があります。

引用情報と被引用情報を同時に表示したい場合は CITN 表示形式、または重複を除いた省力形式の CITNA 表示形式をご利用ください。

	表示形式 (括弧内は重複を除いた省略形式)	
引用数	CITC	CITN (CITNA)
審査官の検索分野	EXF (EXFA)	
引用特許	CDP (CDPA)	
引用文献	CDL (CDLA)	
被引用特許	CGP (CGPA)	

解析例： バイオ燃料に力を入れている Monsanto Technology 社を“自社”と仮定し、自社の特許を引用している特許出願人の動向をチェックします。



=> FILE WPIINDEX

=> S ((BIOETHANOL OR BIOFUEL OR BIODIESEL) OR (BIO?(1W) (FUEL OR ETHANOL OR DIESEL)))/BI, BIEX
 L1 36896 ((BIOETHANOL OR BIOFUEL OR BIODIESEL) OR (BIO?(1W) (FUEL OR ETHANOL OR DIESEL)))/BI, BIEX

=> S L1 AND (MONSANTO TECH?/PA. D OR MONS/PACO. D) NOT (MONSANTO TECH?/PA OR MONS/PACO)
 L2 419 L1 AND (MONSANTO TECH?/PA. D OR MONS/PACO. D) NOT (MONSANTO TECH?/PA OR MONS/PACO)

引用特許の特許出願人で限定し、自社特許を除きます
 /PA.D : 引用特許の特許出願人
 /PACO.D : 引用特許の特許出願人コード

=> ANA L2 1- PACO
 L3 ANALYZE L2 1- PACO : 561 TERMS

特許出願人コードを ANALYZE コマンドで解析します

=> D 1-
 L3 ANALYZE L2 1- PACO : 561 TERMS

TERM # # OCC # DOC % DOC PACO

TERM #	# OCC	# DOC	% DOC	PACO	
1	36	23	5.49	FARB-C	← BAYER CROPSCIENCE
2	26	17	4.06	REGL-N	
3	25	18	4.30	DUPO-C	← PIONEER HI-BRED INT INC
4	24	16	3.82	SOAZ-C	← SOLAZYME INC
5	18	14	3.34	BADI-C	← BASF AGRIC SOLUTIONS SEED
6	17	17	4.06	AFTO-C	
7	17	17	4.06	MSTH-C	
8	16	16	3.82	LSNI-N	
9	13	8	1.91	NOVO-C	
10	12	7	1.67	TOYT-C	
:					

特許出願人コード (PACO)
 Clarivate が特許出願人に対して独自に付与しているコード。末尾に -C が付与されたコードのみ標準化されており、関連会社には同一のコードが付与されます。特許出願人コードは WPI ファイルの PACO シソーラスで調べられます。また Clarivate のサイトでも調べられます。
<http://ips.clarivate.com/support/patents/dwpieref/reftools/companycodes/lookup/>

=> S L2 AND FARB/PACO ← 最も引用していた特許出願人 (BAYER CORPSCIENCE) の特許に限定します
 L4 23 L2 AND FARB/PACO

=> D L4 7 BIB ABS CITN ← 書誌情報、抄録、引用・被引用情報を表示します

L4 ANSWER 7 OF 23 WPIINDEX COPYRIGHT 2022 CLARIVATE on STN
 AN 2016-68470S [201679] WPIINDEX [Full-text](#)
 TI New Brassica napus plant, or its cell, part, seed or progeny, comprises fatty acid desaturation (FAD)2-A1, FAD2-A2, FAD2-C1 and FAD2-C2 gene, useful for producing oil, food, feed, or industrial product
 DC C06; D13; D16; P13
 IN DENOLF P; LAGA B
 PA (BADI-C) BASF AGRIC SOLUTIONS SEED US LLC; (FARB-C) BAYER CROPSCIENCE
 AG; (FARB-C) BAYER CROPSCIENCE NV
 CYC 131

PI WO 2016174119 A1 20161103 (201679) * EN 109[2]
 AU 2016256239 A1 20171026 (201772) EN
 :
 US 20190024106 A1 20190124 (201908) EN
 US 10494642 B2 20191203 (201993) EN
 AU 2016256239 B2 20210819 (2021068) EN
 :

AB WO 2016174119 A1 UPAB 20161206
 NOVELTY - A Brassica napus plant, or its cell, part, seed or progeny,
 :

Citation Counters

PNC. D	34	Cited Patents Count	← 引用特許数 (/PNC. D)
PCC. D	5	Cited Patents Country Count	← 引用特許の特許発行国数 (/PCC. D)
CRC	61	Cited Literature Reference Count	← 引用文献数 (/CRC)
REC	95	Cited Reference Count (total)	← 引用数 (合計) (/REC)
ANC. D	27	Cited DWPI Accession Number Count	← 引用特許の WPI レコード数 (/ANC. D)
PNC. G	3	Citing Patents Count	← 被引用特許数 (/PNC. G)
PCC. G	2	Citing Patents Country Count	← 被引用特許の特許発行国数 (/PCC. G)
ANC. G	3	Citing DWPI Accession Number Count	← 被引用特許の WPI レコード数 (/ANC. G)

CDP Cited Patents

引用特許情報

引用者 : /ORC

審査官引用カテゴリー : /CAT.D

Citing Publication By/ Cat Cited Patent Date Accession Number

WO 2016174119 A1

E Y CA 2619858 A1 20090822 2009-N92293

PA: (SASK-N) SASKATCHEWAN WHEAT POOL

Relevant passages: para 0074-0075

Relevant to claim: 8-11, 18

E Y US 20060137040 A1 20060622 2006-462978

PA: (CRGI-C) CARGILL INC

IN: DEBONTE L R; HITZ W D

A WO 2007099459 A2 20070907 2007-500122

PA: (MONS-C) MONSANTO SAS

IN: DESPEGHEL J; GRANIER C

US 10494642 B2

A CA 2619858 A1 20090822 2009-N92293

PA: (SASK-N) SASKATCHEWAN WHEAT POOL

WO 2007099459 A2 20070907 2007-500122

PA: (MONS-C) MONSANTO SAS ← WO 2007099459 は US10494642 および WO2016174119 に引用されています。(重複して引用されている特許)

IN: DESPEGHEL J; GRANIER C

引用特許
 特許番号 : /PN.D
 特許発行国 : /PC.D
 特許種別 : /PK.D
 特許発行年 : /PY.D
 特許発行日 : /PD.D
 レコード番号 : /AN.D

(P) 演算子で同一引用情報、被引用情報に限定

引用特許
 特許出願人 : /PA.D
 特許出願人コード : /PACO.D
 発明者 : /IN.D

特許番号 : /PN.F
 特許発行国 : /PC.F
 特許種別 : /PK.F

CDL Literature Citations

引用文献情報

引用者 : /ORC

審査官引用カテゴリー : /CAT.D

Citing Publication By/ Cat Literature Reference

引用文献 : /CDL

WO 2016174119 A1

E X RACHEL WELLS ET AL: "The control of seed oil polyunsaturate content in the polyploid crop species Brassica napus"

MOLECULAR BREEDING: NEW STRATEGIES XP document 番号 : /XP

vol. 33, no. 2, 21 September 2015 (2013-09-21), NL,

pages 349 - 362, XP055285860, ISSN: 1380-3741

DOI: 10.1007/s11032-013-9954-5

DOI: <https://doi.org/10.1007/s11032-013-9954-5>

DOI : /DOI

AU 2016256239 B2

U RACHEL WELLS ET AL, "The control of seed oil

(P)

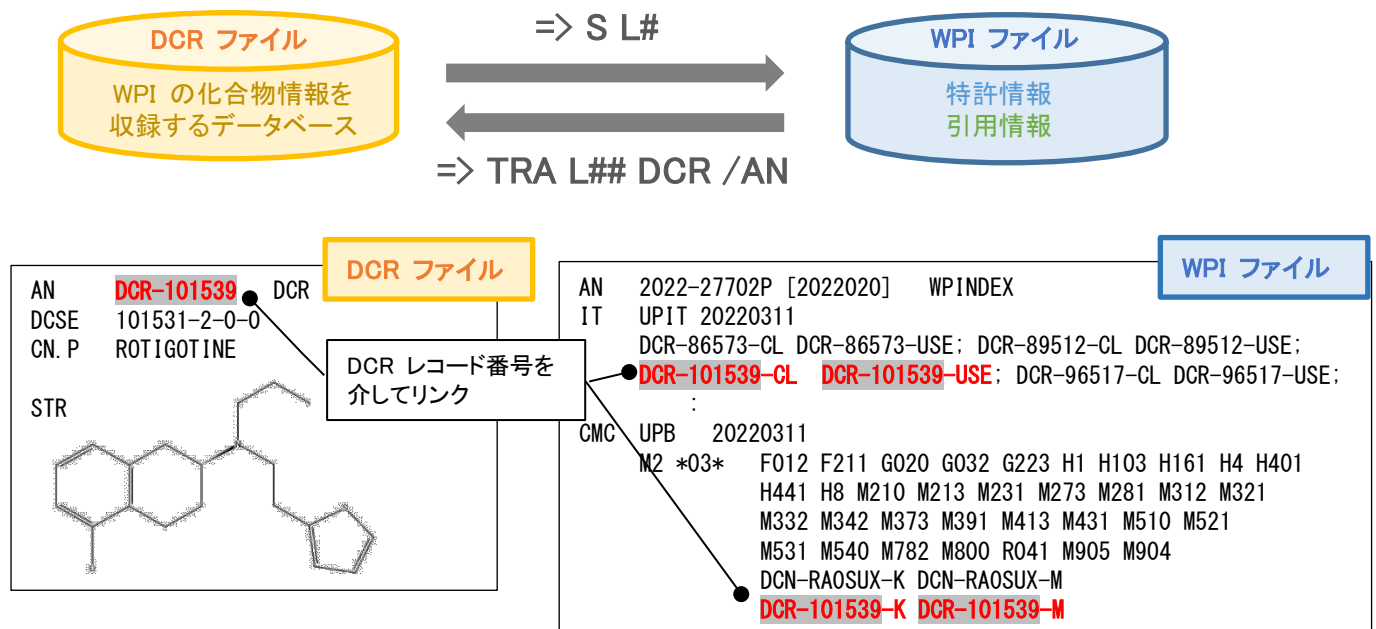
CGP Citing Patents		引用者 : /ORC		審査官引用カテゴリー : /CAT.G		被引用特許情報	
Cited Publication	By	Cat	Citing Patent	Date	Accession Number		
WO 2016174119 A1	E	A	CN 106749573 A	20170531	2017-37414N	被引用特許 特許番号 : /PN.G 特許発行国 : /PC.G 特許種別 : /PK.G 特許発行年 : /PY.G 特許発行日 : /PD.G レコード番号 : /AN.G	
特許番号 : /PN.F 特許発行国 : /PC.F 特許種別 : /PK.F		PA: (UYAG-C) UNIV HUNAN AGRIC IN: LIU C; RUAN Y		(P)		被引用特許 特許出願人 : /PAG 特許出願人コード : /PACO.G 発明者 : /ING.G	
		E A CN 110527738 A PA: (CAGS-C) OIL CROPS RES IN: CHENG X; LIU S; LIU Y; US 11212975 B2 PA: (BADI-C) BASF AGRIC SO IN: BRANDT S; MANSIEP					

被引用特許情報を表示すると、2 世代後までの関連特許もチェックできます

■ DCR ファイルのリリース

WPI ファイルのリロードにともない化合物セグメントであった DCR (Derwent Chemistry Resource) のデータが WPI ファイルから分離され独立したデータベース (DCR ファイル) としてリリースされました。DCR ファイルにはダウエントセクション B (医薬)、C (農薬)、E (一般化学) に分類された特許から索引された特許請求項や実施例中の重要な物質が収録されています。

DCR ファイルの化学物質レコードと WPI ファイルの特許レコードは DCR レコード番号によってリンクされています。

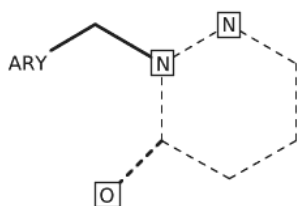


特定化学物質に関する特許を検索したい場合は、DCR ファイルの L 番号を WPI ファイルにクロスオーバーします。一方、WPI ファイルから化学物質を抽出して DCR ファイルで検索するには TRANSFER コマンドを利用します。

DCR ファイルのリリースにより、CAS STNext では化学物質検索から文献を得る検索の流れは、すべて L 番号によるクロスオーバー検索に統一されました。

(REGISTRY => CPlus/CA、DWPI => WPI、DCR => WPI、ReaxysfileSub => ReaxysfileBib)

検索例：下記の構造が新規物質として索引されている特許または下記の物質の合成、製造に関する特許検索



● 構造検索の強化

- フルファイル構造検索の回答のシステム制限値が 150 万件に緩和
- DCR ファイルから WPI ファイルへのクロスオーバー検索の制限値が 20 万件に増加
- 構造検索でヒット部分がハイライトされる
- 構造質問式でスーパーアトム (CHK、ARY など)、同位体 (D、T) が利用可能に

=> FILE DCR ← DCR ファイルに入ります

=>

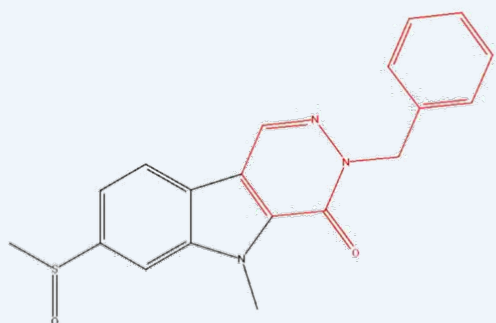
Uploading structure file: 2022_0041_Structure ← 構造質問式をアップロード
L1 STRUCTURE UPLOADED

=> S L1 ← 部分構造検索のサンプル検索を実行します

SAMPLE SCREEN SEARCH COMPLETED - 4419082 TO ITERATE
4.9% PROCESSED 214518 ITERATIONS 50 ANSWERS
SEARCH TIME: 00.00.03
L2 50 SEA SSS SAM L1

=> D SAM ← SAMPLE 表示形式で表示します

L2 ANSWER 1 OF 50 DCR COPYRIGHT 2022 CLARIVATE on STN.
CN. S 3-Benzyl-7-methanesulfinyl-5-methyl-3,5-dihydro-pyridazino[4,5-b]indol-4-one
MF C19 H17 N3 O2 S



● ヒット部分がハイライトされます

=> S L1 FUL ← 部分構造検索のフルファイル検索を実行します

FULL SCREEN SEARCH COMPLETED - 4419082 TO ITERATE
100.0% PROCESSED 4419082 ITERATIONS 2095 ANSWERS
SEARCH TIME: 00.00.02
L3 2095 SEA SSS FUL L1

=> FILE WPINDEX ← WPI ファイルに入ります

=> S L3(T) (PRD OR P OR NEW OR N)/RL ●
L4 155 L3(T) (PRD OR P OR NEW OR N)/RL

化学物質に関する特許を得るには、DCR ファイルで得た化学物質の L 番号 (L3) を WPI ファイルで検索します。化学物質の役割で限定する時には、ロール (/RL) を利用します。

- 製造・合成のロール : PRD、P
- 新規物質のロール : NEW、N

=> D L4 1 BIB HITCODE HITSTR ← 1 番目の回答を BIB HITCODE HITSTR 表示形式で表示します

L4 ANSWER 1 OF 155 WPINDEX COPYRIGHT 2022
 AN 2022-48463C [2022038] WPINDEX [Full-text](#)

HITCODE 表示形式 : ヒットしたコードをコンパクトに表示します
 HITSTR 表示形式 : ヒットした物質の構造を表示します

PI WO 2022068915 A1 20220407 (2022038)* ZH 59[3]
 ADT WO 2022068915 A1 WO 2021-CN122032 20210930
 PRAI CN 2021-10436439 20210422
 CN 2020-11058101 20200930
 IT UPIT 20220513
 MCN-2270-55401-CL MCN-2270-55401-NEW MCN-2270-55401-PRD; DCR-5753321-CL

DCR-5753326-PRD; DCR-5753327-CL **DCR-5753327-NEW** **DCR-5753327-PRD**;

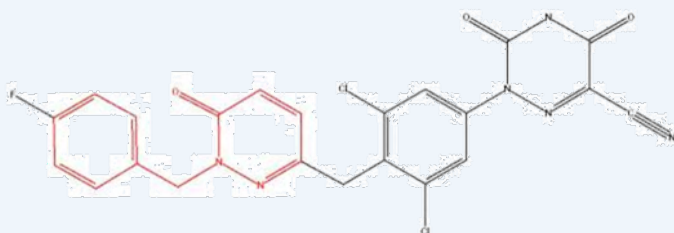
DCR-5753334-CL DCR-5753334-NEW; DCR-5753335-CL DCR-5753335-NEW;
 DCR-5753336-CL **DCR-5753336-NEW**; DCR-5753337-CL DCR-5753337-NEW;

AN. S **DCR-5753327**

CN. S 2- {3, 5-Dichloro-4- [1- (4-fluoro-benzyl)-6-oxo-1, 6-dihydro-pyridazin-3-ylmethyl]-phenyl}-3, 5-dioxo-2, 3, 4, 5-tetrahydro-1, 2, 4-triazine-6-carbonitrile; 2- {3, 5-Dichloro-4- [1- (4-fluoro-benzyl)-6-oxo-1, 6-dihydro-pyridazin-3-ylmethyl]-phenyl}-3, 5-dioxo-2, 3, 4, 5-tetrahydro-[1, 2, 4]triazine-6-carbonitrile

MF C22 H13 Cl2 F N6 O3

STR



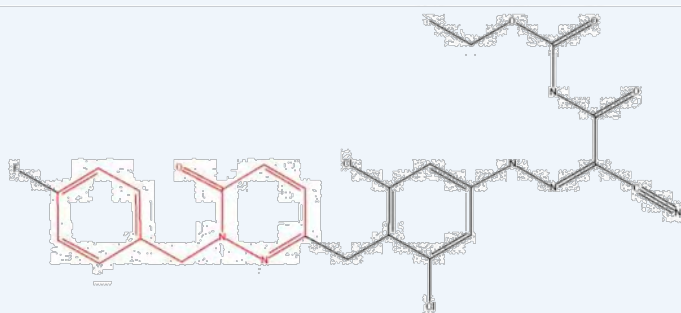
HITCODE 表示形式の内容

AN. S **DCR-5753336**

CN. S [2-Cyano-2- ({3, 5-dichloro-4- [1- (4-fluoro-benzyl)-6-oxo-1, 6-dihydro-pyridazin-3-ylmethyl]-phenyl}-hydrazono)-acetyl]-carbamic acid ethyl ester

MF C24 H19 Cl2 F N6 O4

STR



HITSTR 表示形式の内容

● 新規検索フィールド

新規検索フィールド /BI、/FA が追加されました。

検索フィールド	検索フィールド名	検索例
BI	基本索引 (CN, CMT, MF, SCT から切り出した語を含む)	S BENZOIC (S) ACID (W) HYDRAZIDE
FA	フィールドの存在	S L1 AND DDRN/FA

また既存の検索フィールドが CAS STNext の他の化学物質データベースと一致するように定義などが変更されました。リロードにより /NFRAG 検索フィールドは削除され、成分数は /NC で検索するようになりました。それに伴い係数を含めた成分数は /NC.TOT で検索します。

AN	DCR-537902	DCR
CMT	1:2 ratio	
MF	C12 H20 O4 . 2 Na	
SMF	C12 H20 O4 *1; Na *2; TOTAL *3; TYPE *2	

$C_{12}H_{20}O_4$ と Na の 2 成分からなる物質のため、2/NC でヒットします
 $C_{12}H_{20}O_4$ と Na は 1:2 のため、係数の合計は 3 であり、3/NC.TOT でヒットします

分子式 (MF) の検索時の入力形式が緩和され、分子式はスペースの有無にかかわらず検索できるようになりました。例えば上記レコードは =>S C12 H20 O4 . 2 Na/MF または =>S C12H20O4.2NA/MF で検索できます。

● SMARTracker の追加

DCR ファイルから WPI ファイルへのクロスオーバーを含むアラートは SMARTracker を利用します。SMARTracker を登録することで自動的に DCR ファイルの化学物質に関する特許を WPI ファイルで検索し最新の特許情報をモニタリングできます。

```

=> FILE DCR
L1          STRUCTURE UPLOADED
L2          50 S L1
L3          2095 S L1 FUL
=> FILE WPINDEX
L4          155 L3(T) (PRD OR P OR NEW OR N)/RL ← クロスオーバー検索
L5          134 S L4 AND A61K/IPC, CPC ← 特許分類で限定
=> FILE DCR WPINDEX ← DCR と WPI ファイルのマルチファイル環境に入ります
=> SDI XFILE ← SMARTracker を登録する場合は SDI XFILE コマンドを入力します
ENTER QUERY L# FOR SDI REQUEST OR (END):L5
ENTER UPDATE FIELD CODE (UP), ED, UPP, UPPA, UPIN, UPIT, UPCP, UPIC, UPFT, UPTI, UPAB, UPMC, UPB, UPA, UPAG,
UPAT, UPAA, UPCL, UPG, UPD OR ?:UPIT
ENTER SDI REQUEST NAME, (AA056/S), OR END:PHARMDW/S
ENTER COST CENTER (NONE) OR NONE:
ENTER TYPE OF SEARCH (SSS), CSS, FAMILY, OR EXACT:
ELIMINATE PREVIOUSLY SEEN ANSWERS WITH EACH SDI RUN? Y/(N):N
:
QUERY L5 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'PHARMDW/S'
  
```

前述の検索例
 更新コード UPIT: 新規, 更新された特許レコード
 化合物の索引は特許レコード収録後に追加される可能性があるため重複文献除去は N を指定します

■ まとめ

本記事では、WPI ファイルのリロードと DCR ファイルのリリースについてご紹介しました。引用情報が統合され検索機能が広がった WPI ファイルを特許調査にぜひご利用ください。

The Derwent World Patents Index® reload

<https://www.stn-international.com/training-center/documentation/derwent-world-patents-index-reloaded>

DCR ファイル

- リリース

WPI ファイルのリロード（後述の WPI ファイルの項参照）に伴い、化合物セグメントである DCR (Derwent Chemistry Resource) のデータが WPI ファイルから分離され、独立したデータベース (DCR ファイル) としてリリースされました。

DCR ファイルの内容は、リロード前の WPI ファイルの DCR セグメントと同じです。今後、化合物関連特許を WPI ファイルで検索する場合は、まず DCR ファイルで化学物質を検索してから DCR ファイルの回答の L 番号を WPI ファイルにクロスオーバーしてください。詳細は TOPICS 記事をご覧ください。

DPCI ファイル

- サービス終了

DPCI ファイルは、世界の主要特許発行機関からの特許引用情報を収録するデータベースです。

WPI ファイルのリロード（後述の WPI ファイルの項参照）に伴い、WPI ファイルのレコードに引用情報（従来の DPCI ファイルのデータ）が含まれるようになりました。この強化に伴い、DPCI ファイルの提供は終了しました。

EMBASE ファイル

- オンラインシソーラス更新

EMBASE ファイルは、生物医学および薬学医学領域の世界中の文献を収録する文献データベースです。

2022 年 5 月に、EMTREE 語のオンラインシソーラスの更新が行われ、新規 drug terms 234 個、non-drug terms 1,029 個が追加されました。現在、93,541 個の統制語と 50 万個以上の非優先語が、オンラインシソーラスに含まれます。

新規に追加された語および変更された語のリストは Elsevier 社のサイトの「[Emtree terms added and changed 2022 V2](#)」および「[Emtree release notes, 2022 V2](#)」をご確認ください。

なお、ファイル全体の索引語の書き換えは、不定期に実行されます。このため、非優先語（オンラインシソーラス中の UF で表示されるターム）が使われているレコードがある場合は、UF も含めて検索してください。また、アラート（自動 SDI 検索）の質問式の見直しを行い、必要があれば変更してください。

WPINDEX/WPIDS/WPIX ファイル

- リロード

WPI ファイルは、世界の 59 特許発行機関から発行される特許および 2 技術公開誌の情報を収録するデータベースです。

リロードされ、以下の強化が行われました。

◇ 特許請求項の収録対象国拡大

21 の特許発行機関について全請求項が収録されるようになりました。各国の特許請求項の収録期間は「[DWPI Summary Table of First Level Patent Data](#)」をご覧ください。

◇ DCR セグメントの分離 (DCR ファイルリリース)

WPI ファイルの化合物セグメントである DCR (Derwent Chemistry Resource) のデータが WPI ファイルから分離され、独立したデータベース (DCR ファイル) になりました。リロード前に DCR セグメントで設定していたアラートは自動的に DCR ファイルのアラートに置き換わるので、特別な操作やアラート設定の変更は必要ありません。クロスファイル SDI (SMARTracker) も可能です。

◇ 引用情報の収録開始

WPI ファイルのレコードに引用情報（従来の DPCI ファイルのデータ）が含まれるようになりました。

リロードについての詳細は TOPICS 記事をご覧ください。

CAS STNext

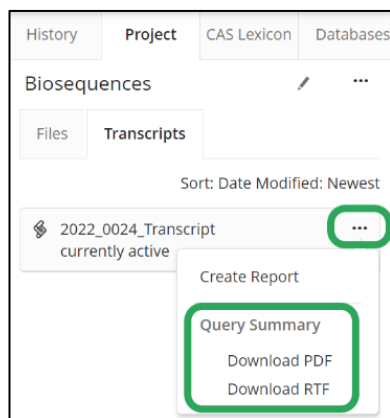
- Query Summary メニューの追加、構造質問式のアップロードに関する強化

CAS STNext は STN のすべてのコンテンツにアクセスできる Web インターフェースです。

Query Summary メニューの追加

Project タブ内の Transcript から Query Summary をダウンロードできるようになりました。

Query Summary メニューは Project タブ内の Transcript の右側にあるエリプシス (…) メニューをクリックすると、選択できるようになります。Query Summary は PDF または RTF ファイルでダウンロードすることができ、いずれの場合も検索に使ったコマンドの一覧が含まれます。



構造質問式のアップロードに関する強化

CAS STNext で構造質問式をアップロードする際の機能が強化されました。

インポートした構造質問式に、インポートしたファイルの名前が反映されるようになりました。同じ名前がすでに My Files > Structures に存在する場合は、上書き確認のダイアログボックスが表示されます。上書き保存してよい場合は Yes to All または Yes、インポートをキャンセルする場合は Skip、ファイル名を変更する場合は Rename を選択してください。



HOME ファイルや STNGUIDE ファイルに入った状態で構造質問式のアップロードを行うと、構造検索を行うデータベース名を選択するダイアログボックスが表示されるようになりました。

CAS Scientific Patent Explorer

- 英語クレームの追加、Bulk 検索が可能に、Substance Search の質問式の保存とアラート機能の追加

CAS Scientific Patent Explorer は CAS 独自の化学物質の情報と広範な特許情報を組み合わせた、操作性のよい特許調査のための検索ツールです。

英語クレームの追加

(中国および日本特許庁から発行された) 中国語や日本語の特許について、機械翻訳で英語に変換したクレームの情報が追加されました。英語に翻訳されたクレームが利用可能な場合は、元の言語のクレーム情報の横の [Translation] ラベル内に表示されます。



Bulk 検索が可能に

Patents 検索に、複数の特許番号、出願番号を一括検索できる Bulk 検索が追加されました。

◇ Bulk 検索の使用方法

- 1) Patents 検索の Bulk タブ を選択します。
- 2) 特許番号、出願番号を入力します。
番号はスペース、カンマまたは改行で区切り、最大 5,000 件まで入力できます。
- 3) Begin Matching ボタンをクリックすると、入力した番号の形式がデータベースの形式に一致しているかを確認できま

す。その照合の詳細情報は Excel 形式でダウンロードできます。

4) Search ボタンをクリックし検索を実行します。

結果は Bulk 検索に入れた番号順に表示されます。

Bulk 検索に用いた質問式は自動的に History (検索履歴) ページに保存されます。

Bulk 検索の結果からアラートを登録することはできません。

Substance Search の質問式の保存とアラート機能の追加

Substance Search 結果について、質問式の保存とアラート (自動 SDI 検索) 機能が利用できるようになりました。

Substance 検索を行い、Save Search をクリックします。保存名を入力して Save ボタンをクリックすると、質問式を保存できます。また、Receive Alerts にチェックを入れると、アラートを設定できます。

FIZ PatMon

- エクスポートの強化

FIZ PatMon は、FIZ Karlsruhe が提供する特許のモニタリングサービスです。簡単な設定のみで、注目する特許の Patent Family の発行、およびその法的状況をモニタリングすることができます。

エクスポートした Excel ファイルに特許ステータス情報および INPADOC Legal Status Classification 情報が含まれるようになりました。

特許ステータス情報および INPADOC Legal Status Classification 情報については [STNews Vol.38 冬号](#) の Database News の FIZ PatMon の項をご覧ください。

特許ステータス情報 (Patent Status Indicator) は Excel ファイルの「Family Overview」シートに、INPADOC Legal Status Classification は「Family Legal Status」シートに含まれます。

Staff Introduction

スタッフ紹介



今年 1 月に情報事業部テクニカルグループに配属となりました、米谷 豊（よねや ゆたか）と申します。

大学時代は獣医学を専攻し、薬理学研究室にて術後腸管麻痺に関連した研究をしておりました。卒業後は食品メーカーに就職し、製造に関する業務に従事しました。その後は養豚業界に縁があり、種豚供給会社へ転職しました。そこでは約 7 年間、養豚生産における技術的サポートを、特に栄養面を中心に行って参りました。ゲノム解析技術も進歩している昨今では遺伝改良のスピードは凄まじく、それに伴い変化する飼養方法や飼料内容について、農場訪問や勉強会などを通してサポートしておりました。

食べるのが昔から大好きで、消化管の研究、食品業界、養豚業界など、自分で選んできた道も食に関連する要素が多くあると感じます。そんな中、一見今までの業種とは一味違う弊協会で働きたいと思った理由の1つは、「情報をわかりやすく伝え、理解してもらうこと」に充実感を感じていたことです。これまでの仕事を通して、技術サポートをする上では、状況を把握した上で必要なことを的確に伝え、実行につなげることが大切だと実感してきました。生産者や自治体の方々とコミュニケーションをする上で、穀物価格高騰の中での生産性と肉質の両立や、法定伝染病の予防対策など、様々な状況のなかで壁に直面することも多くありましたが、必死になって話したことをわかってもらえたときは喜びも感じられました。

職場が変わり、今度は CAS SciFinder[®] や CAS STNext をご利用の皆様のサポートをさせていただくことになりました。まだまだ未熟なところも多く、むしろ講習会やお問い合わせを通じて学ばせていただくことも多い状況ですが、情報を適切に伝えるべく、少しでも早くお役に立てるよう、頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



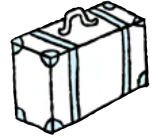
情報事業部 テクニカルグループ
米谷 豊（よねや ゆたか）

STNへようこそ

ひとこと広場



!! CHECK!!



🔍 野鳥

運動不足解消のため近所の公園へお散歩に出かけるようになり、野鳥に魅了されました。気に留めてみると、都市公園でもさまざまな種類の鳥が見られ、季節の移り変わりでもとても豊かな表情を見せてくれます。春から初夏にはかわいらしい雛鳥にも会えます。

最近、スズメやカラスなどの身近な野鳥の数が減ってきている状況もあると聞きます。鳥との距離感を大切にしながら、これからもたくさんの鳥さん達に会えるといいなと思っています。

カスタマーグループ SI



🔍 サウナ



寒暖差が激しい日々が続いていましたが、ようやく暖かく、過ごしやすい日々が続くようになりました。私は、休日や仕事終わりに気分転換のためにサウナに行くことがあります。サウナ→水風呂→外気浴を繰り返すことで高いリラックス効果が得られることから現在、一大ブームを巻き起こしています。コロナ禍の影響で一人専用のソロサウナというものが現在、注目を集めているようです。疲労回復や快眠効果、自律神経の改善等、様々なメリットが挙げられているサウナで皆様も「ととのい」を感じてみてはいかがでしょうか。

マーケティンググループ KK

🔍 公園にて

先日、友人親子と公園に遊びに行きました。ブランコ、ボール投げ、鬼ごっこ...大人になると、ブランコって怖いんですね。「もっと高くこいで」と言われましたが、恐怖心で全然高くできませんでした。鬼ごっこでは全力で逃げているつもりなのに鬼役の子どもから逃げることができず、最後には転んで一回転。久しぶりに両手両ひざにかさぶたができて、お風呂でしみる、という経験をしました。日頃の運動不足を痛感した一日となりました。

テクニカルグループ SY



STN 東京サービスセンター

JAICI
化学情報協会

STN サービスセンター

STN 東京 (日本)

化学情報協会
東京都文京区本駒込 6-25-4 中居ビル
Tel:0120-003-462
Email:support@jaici.or.jp
Web:www.jaici.or.jp

STN コロンバス (北アメリカ)

CAS
Columbus, OH 43210-0012 U.S.A
Tel:61-447-3700
Email:help@cas.org
Web:www.cas.org